ZENRAKUREN

全酪連会報 6

2022 JUN No.681

若手後継者の本音／別府 秀都さん

第50回 全国酪農青年女性酪農発表大会 発表者決定!!

日本酪農見て歩紀／浅野牧場（北海道釧路市）

酪農トピックス／ゴールデンウィークの牛乳消費拡大にむけて
東北酪農青年女性会議（仙台）ほか

栄えある春の叙勲・褒章

酪政連活動報告

全酪連ギフト商品について

カーフトップ ラインナップ

www.zenrakuren.or.jp/business/kobai/calftop/

全国酪農業協同組合連合会

今回は、**宮崎県都城市 別府牧場**の後継者 **別府 秀都**さんにお話を伺いました。

概況

都城市は、宮崎県の南西端に位置し宮崎市にも鹿児島市にもアクセスが良い上、広い都城盆地にあるため温暖で過ごし易い街です。牛・豚・鶏の産出額が全国1位で畜産を基幹産業としており、豊富な地下水に恵まれ、おいしい焼酎も味わうことができる「日本一の肉と焼酎の町」として有名な地域です。

所属する宮崎県南部酪農業協同組合（池田利弘代表理事組合長）は生乳出荷戸数19戸（令和4年3月末時点）、年間受託乳量は7，500t（令和3年度実績）となっています。「デーリィ牛乳」、「愛のスコール」、「ヨーグルッペ」などで知られ、九州を代表する農協乳業プラントの南日本酪農協同株式会社を創立した組合でもあります。

▲ 別府秀都さん

▲ 筆者にはふるさとの味、デーリィ三種の神器

就農までの経緯

サラリーマン世帯で育った秀都さんは、酪農家であった祖父母に会いに行く度に乳牛を間近に見て育ち、酪農家としての暮らし方が大好きで「酪農家」へあこがれを持つようになったそうです。迷わず都城農業高校畜産科へ進学し、授業や共進会を通して牛は手をかけてあげれば応えてくれる事を学びました。もっと専門的に学びたいと共進会への参加や資格取得、酪農家研修が充実する中国四国酪農大学校（岡山県真庭市）に進み、酪農大好きな友人と共に過ごした経験が人生のプラスになっています。

祖父母は既に酪農を引退しており、進路に悩ん

▲ 都城BWショー出品団体賞受賞（右端 秀都さん）

若手後継者の本音

Vol.57

［経営概況］
所　　属　宮崎県南部酪農業協同組合（池田利弘代表理事組合長）
家族構成　別府秀都さん（25）
飼養頭数　経産牛28頭、育成牛23頭

夢の牧場を買（う）COW!!

でいた頃、「九州に戻り酪農の仕事をしながら30歳までには牧場を。」と考えていた秀都さんに運命的な話が舞い込み、都城の小野田牧場で後継者がいないため従業員を探していると聞き、強い就農の気持ちを伝えたところ快く迎えられました。

小野田牧場は36頭の繋ぎ牛舎をご夫妻で営んでおり、経営理念である「牛乳は食品である。食品を扱っている事を自覚し、牛や牛舎は清潔に保ち、自給粗飼料は良質な物を十分に与える事。」や農繁期の段取り、機械の扱い方などの技術を教えて頂いた事が今の秀都さんの一部となっていると仰っていました。

ある日、体調を崩していた小野田さんより「廃業を考えている。残念だが転職を進めなくてはならない。」との話があり動揺したそうです。一方で経営継承を考えても良いという想いも伝えられ。深刻な病状、ご夫妻と過ごした日々、自身の就農への夢などで想いが溢れ、複雑な気持ちのまま、不安もありましたが数日悩んで引き継ぎたいと気持ちを伝えたそうです。

▲ 別府牧場全景

経営継承

牧場を継ぐには、時期尚早ではと考える両親の説得、資金の問題などの課題がありました。両親には熱意を伝え承諾をもらい、資金面は組合を中心に行政や金融機関と打合わせを行いました。酪農継承には多額の資金がかかり、組合内では事例のない案件だったため不安視する意見もありましたが、最終的には意欲と関係者の支援で経営継承することが出来ました。資産評価や相続時期など、同時進行で解決しなくてはならない案件が山積みで、的確なサポートを頂いた関係者の皆さんには感謝しかありません。組合が入ってもらった事で後々に問題も起こらず酪農経営に集中できたそうです。

平成30年4月1日に別府牧場が誕生し、5年目を迎えた現在は秀都さん1人体制で作業しています。

新規就農後の苦労と自省

苦労と言えば、畑は親の加勢がありますが、殆どの作業を1人でやっているので労働力不

足です。休めないのが課題ですかとの質問に、秀都さんは「休みが欲しいと思ったら酪農やらないですよ。」と潔い。育成は預託に出し省力化もしていますが、やはり今は自給飼料をやらないと経営的に厳しい環境なので、繁忙期には時間が足らずに他の作業や管理が行き届かない事が悩みだそうです。これから新規就農する方に「規模と労働力のバランスは大切ですよ。」との事でした。

また、100%導入だった小野田牧場から、現在はほぼ自家育成して後継牛を確保するよう心掛けているそうです。しかし、経営を安定させていく過程で「2~3年前の自分は目標乳量を決めて計画的に導入して30頭前後を維持するべきでした。」、日々の作業に追われ育成も生まれてきたので牛床が空いたままだったそうで、早く気づいていれば資金繰りも楽だったのにと自省します。「新規就農する方は、毎日の事で精一杯ですが先々も考えて目標数量・頭数を管理した方が良いと思いますね。」とのアドバイスです。

▲ つなぎ牛舎

今後の展望

「7年後には返済も終わり、まだ30代なので今の牛舎を建て替えて、繋ぎなら40頭位、ロボットが安価で主流になっていれば1台入れて60頭位にしたいな。」と地に足の着いた思いを話してもらいました。

▲ 普及センター検討会

「搾乳作業が好きで苦にならないので、副産物に頼らず生乳で生計が成り立つ構造や環境になれば有難いし、少しでも乳価があがれば…。」と本音もチラリ。

新規就農を目指す貴方へ

「自分は学校が良い施設だったので、今の繋ぎ牛舎は思い描いていた形態とは違いましたが、これも酪農だし良い経営もできています。理想も必要ですが酪農を良く知らない段階で自分の理想や先入観に固執する事なく、恥ずかしくても幅広く周囲の酪農家さんや組合に意見を聴いて視野を広げる事をお薦めします。」

組合職員のコメント

「元々、線が細かったが就農2年目に痩せたように見えた。大丈夫かな?と不安な時もあったが、今は成長して酪農家然としてもう大丈夫と太鼓判が押せる。全酪アカデミーにも秀都くんのような新規就農者を支援してもらう事を期待しています。」

全国の若手後継者の皆さんへ 一言！

がんばりましょっ！

第50回

全国酪農青年女性酪農発表大会

発表者決定!!

「第50回全国酪農青年女性酪農発表大会」(全国酪農青年女性会議(小森崇宏委員長)と本会共催)を7月14日・15日に東京都「ホテルイースト21東京」にて開催することといたしました。

全国から酪友の皆様が集まるのも3年ぶりです。是非、各地域会議から選ばれた12名の皆様の発表を聞きに、会場に足を運んでいただけるのをお待ちしています。

経営発表の部

東北酪農青年女性会議

福島県酪農農業協同組合　福田(ふくだ)正幸(まさゆき)さん

酪農は生き方だ!!
～地域に根ざした酪農経営に向けて～

平成21年に牛舎を新築、規模拡大し、搾乳牛・乾乳牛から哺乳子牛までほぼ一体型の牛舎とし、作業の効率化を図っていること。若齢預託や北海道預託を利用し後継牛育成は外部化、搾乳牛飼料は購入発酵TMRほぼ一本とし省力化。夫婦の時間、子供との時間、趣味の時間を確保することを実現。福田さんのメッセージの根本は「酪農を通じて人生を豊かにする」ことと理解され評価された。

北海道酪農青年女性会議

鹿追町農業協同組合　中野(なかの)大樹(たいき)さん

人を生かす酪農経営　中野牧場が目指す地域貢献

〝土づくり草づくり牛づくり〟という酪農家の基本理念を経営の信念として経営に取り組んでいます。共に働く仲間を大切にしており、人として共に成長していくことを経営理念としています。具体的には社員一人一人の思いをブランディングコンセプトとして集約しました。安心・安定して働ける職場として、地域貢献できる牧場を目指して㈱中野牧場を盛り立てていきたいと、日々、仲間である社員全員で取組んでいます。

関東甲信越酪農青年女性会議

伊那酪農業協同組合　小澤(おざわ)雄太(ゆうた)さん

更なるSTEP UPを
～常にチャレンジ精神を～

小澤牧場の特徴は、自給飼料生産にあります。

近隣の借地も含めて26haに牧草(オーチャードグラス16ha、チモシーグラス10ha)の作付けを行っています。小澤さんが就農された当時と比較して、面積は3割増えているとのこと。現在の収穫量で通年給与可能なロールサイレージを確保しており、品質向上も怠らず草地更新は毎年全体の2割を行う管理を実践しています。

西日本酪農青年女性会議

愛媛県酪農業協同組合連合会

基本に忠実に　～ゆとりある経営を目指して～

河野（こうの） 裕喜（ひろき）さん

中国四国酪農大学校を卒業後に就農、現在50頭の繋ぎ牛舎で両親と飼養管理をしています。経営の特徴は、自動給餌機による労働力の軽減、近隣酪農家と機械の共同購入による自給飼料の生産、ダクト細霧装置による暑熱対策、性判別精液の活用による後継牛の確保等です。また、小学校での酪農家の仕事の話など食育教室や地元青年部との「芋ほり体験」にも取り組んでいます。

中部酪農青年女性会議

愛知県酪農農業協同組合

人と人との関わりを大切にする経営 ～こんにちは芳山牧場です（笑）～

芳山（よしやま） 誠（まこと）さん

1日3回搾乳により安定的な乳量を確保しており、生乳販売のみで農業所得率も一定以上。徹底した暑熱対策により夏場の種付けにおいても、受胎率向上につなげている。大消費地である名古屋において輸送に係る環境問題がなくなるよう地産地消に積極的に取り組む姿勢が評価されています。

九州酪農青年女性会議

火の国酪農業協同組合

新規就農者の挑戦 ～「出会い」と「夢の実現」～

風間（かざま） 健太（けんた）さん

分娩間隔、繁殖成績が良好で、新規就農でここまでしっかり経営されている点は、就農に至る苦労も含めて評価すべき点と考えます。また、自身の経験を積極的に情報発信し、新たな就農希望者への支援に取り組んでいる点も、高く評価いたします。

意見・体験発表の部

関東甲信越酪農青年女性会議

ひので酪農業協同組合

私が選んだ道　～酪農家に嫁いで22年～

藤田（ふじた） 幸子（さちこ）さん

非農家出身の藤田さんは、ご主人の怪我による酪農廃業の危機から一転、搾乳ロボットを導入し現在まで酪農経営を継続しています。搾乳作業の軽減により余裕が生まれた労働時間を自給飼料生産に注力し、畑作農家との連携やとうもろこしと牧草、麦の2毛作を行う等土地の有効活用を行うに至っています。

これからも自給飼料の生産を拡大する目標を掲げ、自給飼料でゆとりのある酪農を目指しています。

西日本酪農青年女性会議

広島県酪農業協同組合

人と牛に育まれ〝感謝〟を次の世代へ

山尾（やまお） 稔之（としゆき）さん

山尾さんはロボットのように自動車工場で働いていた時「太陽の下で体を動かす仕事がしたい！」と強く思い、農業、それも全く関わりの無かった酪農という未知のジャンルにとても魅力を感じ、広島県立農業技術大学校に進学。実習先の牧場を理想の牧場として自分の牧場を作るという夢に向かい、北海道や県内酪農家での研修、ヘルパー、現山尾牧場の従業員と22年を経て、ついに夢を叶えました。

中部酪農青年女性会議
三重県酪農農業協同組合
私が後継者となり実感したこと
小林（こばやし） 拓也（たくや）さん

「事業を成長させることで、財務を安定させる。堆肥を還元することで、地域の農業の役に立つ。従業員と取引先と思いやりの気持ちをもって仕事をする。」その思いが今の経営にしっかりと現れており、経営以外でも三重県酪農協青年部にも加入して若手との交流もしっかりと行っており、地域取り組みにも貢献している姿勢が評価されています。

九州酪農青年女性会議
JA菊池
3-LIFE活動（支える・備える・繋がり合える）～SDGsを取り入れて～
隈部（くまべ） 雅子（まさこ）さん

チェックシート制作や子ども食堂への積極的な活動は、災害時対応や理解醸成のみならず、地域活動や牛乳消費拡大に繋がっており、また、新たな視点でのSDGsを取り入れる試みを高く評価しました。

東北酪農青年女性会議
岩手中央酪農業協同組合
岩手山の麓で再出発　牛とともに豊かに生きる
中居（なかい） 広哲（ひろたか）さん

30歳を過ぎたころ農業への転職を考え始め、農業求人アプリで滝沢市の酪農場が後継者を探していることを知り家族全員で見学。初めて間近に見た乳牛の大きさに驚き、岩手山の麓の壮大な景色に感動して、見学や体験を重ね酪農家になることを決心。10年間勤めた介護関係の会社を退職して滝沢市へ移住。夫婦で経営を引き継ぐ予定の牧場の従業員になり、2年弱の研修。そして第三者継承が実現できて、現在は中居牧場の主となっている。

北海道酪農青年女性会議
オホーツク網走農業協同組合
デイリーウーマンズ　結成から10年を迎えて
佐藤（さとう） 幸枝（ゆきえ）さん

10年前に酪農未経験だった仲間の為に始めた勉強会がデイリーウーマンズの活動のスタートでした。着実に活動のフィールドを広げ、ついにはアメリカ研修まで実現させることができました。仕事に限らず魔法の夢ノートやプラス思考をはぐくむ独自のグループ活動でメンバーの家庭生活も充実しています。今後もさらなる活動が期待され、更にはカナダでの研修の実現も企画中だそうです。

日本酪農見て歩紀 No.348

▲ 浅野達彦さん

浅野牧場
北海道釧路市

いいね！就農したくなる酪農を目指して

この度訪問させていただいたのは、北海道東部、釧路市にあります浅野牧場です。釧路市は釧路湿原国立公園と阿寒摩周国立公園の2つの国立公園を有し、豊かな自然に恵まれた地域です。特別天然記念物である「阿寒湖のマリモ」は有名ですが、大きなものではなんと直径約30センチにもなるそうです！

浅野牧場の所属する阿寒農業協同組合（野村宏代表理事組合長）は年間出荷乳量45，085ｔ（令和3年度実績）となっています。

コスパの良い経営

浅野牧場は今回お話を伺った浅野達彦さんと、叔父の徳昭さん、従業員2名の4名で経産牛60頭、育成牛50頭を飼養しています。つなぎ牛舎で飼料は全量ラップサイレージに配合飼料を分離給与しながら、5～11月は13haの草地に日中放牧し、牛の健康と一定の乳量確保を実現しています。

浅野さんは昨年第49回全国酪農青年女性酪農発表大会（全酪連・全国酪農青年女性会議共催）において、北海道代表として自身の経営について発表されました。その中で浅野牧場の経営方針について①草地に見合った適正な規模で②自給飼料を大切に③牛にも人にもゆとりがある経営と話されています。外部依存度を極力少なくするため、現在の草地で賄える60頭規模を維持しながら、良質な自給飼料を生産することで収益性を高め、さらに3名でも可能な作業を4名で行うことで、作業時間を5～6時間に抑えてゆとりを確保しています。ここ数年規模拡大や大型投資を行う牧場が増える中、先代からの経営方針を納得し堅持してきました。そのため輸入配合飼料・粗飼料の高騰が続く現在、大きな影響を受けずに済んでいます。

さらに60頭と言う適正規模で最大

限の収益をあげるため、浅野牧場では牛群改良と繁殖成績向上にも力を入れています。２０１１年ころから未経産・初産牛を中心に雌雄判別精液を活用し、毎年30頭以上の雌子牛を確保してきました。同時に種雄牛推薦サービスや子牛のゲノム解析を利用して、選別を早めることで血統の改良に取り組んでいます。改良の成果として搾乳性が改善し、過搾乳による乳房炎が少なくなりました。乳房炎が予防できることで、対処にかかる労働時間を削減でき、ゆとりにつながっています。また、繁殖成績の向上のためには周産期病の予防が重要と考え、産後の管理を徹底することで後産期病や乳熱を減らし、産後の子宮回復を促します。そのうえで、発情を見逃さないための観察と記録を徹底。一昨年からはファームノートカラーを導入し、更には開業獣医によるフレッシュチェックと早期妊娠鑑定も取り入れ、繁殖管理を底上げしています。①乳房炎を減らすこと、②繁殖成績を上げることは施設や機械への投資に比べてはるかに省コストで最大限の利益を出すことができ、浅野さん曰く「コスパが良い」のだそうです。

▲ 牧場前景と育成牛舎

酪農家ＹｏｕＴｕｂｅｒ

ご存じの方もいるかと思いますが、浅野さんは酪農家ＹｏｕＴｕｂｅｒです。

浅野さんが部長を務めてこられた阿寒農協青年部では平成29年より大学生を対象とした２泊３日の酪農体験合宿を開催しています。これまでに１００人以上の学生を受け入れ、１名の就農予定者が出るなど将来的な人材確保に貢献してきました。浅野さんご自身も２０１９年より酪農に興味のある学生向けのＹｏｕＴｕｂｅチャンネルを開設し、酪農の知識や日常、経営について多岐にわたり発信しています。新型コロナウイルスの猛威により実際の交流が難しくなる中でも、ＹｏｕＴｕｂｅの他ズームを使用した研修会なども開催し、学生との交流を続けてきました。その中で、コロナ禍に入学した学生は実習の機会がなく農家との交流を求めており、さらにウィズコロナとなりつつある現在は「オンラインではなく実開催」実際に対面して交流することが学生たちの一番のニーズだと感じているそうです。農協青年部での合宿も再開に向けて勉強会を始めており、同時に、現在務める釧路地区の農協青年部協議会会長として、新しい交流会も考えていると言うことです。

ちなみに学生に向けて始めたＹｏｕＴｕｂｅですが、農家、関係者、一般の方の視聴も多数あるようで、人気Ｎｏ.１動画は「牛のかゆいところ

浅野達彦さんのYouTubeはこちら！

▶ https://www.youtube.com/channel/UC4SVe4NijUSr1uX2reG2kDQ

▲ おとなしく人懐こい浅野牧場の牛

ランキング」だそうです（28,000回視聴）。農家の日常（牛が気持ちよさそうにしている）動画には、ニーズがあるのですね。

消費者には「もう飲めないけど応援したい」人がいる

今年3月、生乳廃棄危機の中、浅野さんは「飲まずにできる酪農支援を」とクラウドファンディングで寄付を募りました。様々な交流の中で、「酪農を応援したい、でも自分ではこれ以上牛乳を飲めないよ」と言う声を受けて思いついたのだそうです。結果50万円の寄付が集まり、青年部と農協からの寄付も併せて市内病院の医療従事者に対し飲むヨーグルトを寄贈しました。「コロナの影響が長引く中、牛乳消費拡大はこれからも重要な課題です。そして酪農を応援したい消費者は私たちが思っているよりもたくさんいます。それならば酪農家が自分たちのお金を使って牛乳を配るのではなく、やり方を変えて消費者に買って応援してもらおうと思いました」とのこと。また、このように応援してもらうためには「酪農を理解してもらう」ことも大切と考え、フードバンク活動やお寺食堂など必要な消費者へ牛乳を届ける際には、用途による乳価の違いを説明するなどその後の飲用牛乳消費拡大につながる一言を心掛けているのだそうです。

▲ 放牧の始まり、草地の状態は良好

簡単なことのように話されていましたが、なかなか思いつき実行できることではありません！「個人では限界があります、業界全体で取り組みましょう」と呼びかけられていました。

いいね！をもらえる酪農スタイル

前述の乳製品の寄贈は初めての活動でしたが、クラウドファンディングによる活動はこれまでも行ってきました。浅野さんが寄贈してきたのは映画化もされ大ヒットした酪農漫画です。学生の一言「子供たちに酪農・農業に興味を持ってもらうには、漫画を読んでもらえば良い」をきっかけに取り組みを始め、現在までに釧路の小・中学校200校に寄贈を行いました。資金の半分はご自身が拠出されており、浅野さんへのリターンはありませんが、だからこそ注目され興味を持ってもらえると言います。離農が進む中、就農人口を増やすことは大きな課題です。動物が好き、酪農に携わりたいという気持ちがあっても、新規就農＝経営者では資金面でも精神面でもハードルが高くなりゆとりやプライベートも大切にしたい多くの若者が望む就農ではないようです。

「適正規模で酪農をやる、努力をすれば利益が出る、利益を使って酪農以外で投資をする、投資によりゆとりができる、ゆとりを使って社会貢献（寄付）をする」

これが浅野さんが実践している酪農スタイルであり、多くの学生との交流を通じて感じた「若者が憧れる酪農、魅力のある酪農」にも近いものを感じています。YouTubeやクラウドファンディングなどで自身が注目されることで、このライフスタイルを「いいね！真似してみたいな！」と思う若者が増えれば、結果的に酪農人口の増加につながると考えています。さらに今後は、浅野牧場の規模は維持したまま、第2、第3牧場と小規模酪農をチェーン展開することで、このようなニーズをとらえた「サラリーマン酪農」を提案し、就農の選択肢を増やしていくことを目標としています。

「酪農に憧れや希望を持ってくれる若者に「就農＝新規就農」と突き離してしまうのではなく、彼らの希望を実現できるようにいろいろな手段、方法を与えてあげれば、酪農人口はもっと増えるのではないでしょうか。」

業界が抱える課題に様々なヒントをいただけた取材でした。弊会としても参考にさせていただきたいと思います。この度はお忙しい中貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

仙　台
支所発

ゴールデンウィークの牛乳消費拡大にむけて 東北酪農青年女性会議

東北酪農青年女性会議（委員長：佐藤正仁氏）は4月23日㈯、せんだい農業園芸センターみどりの杜（宮城県仙台市若林区）において、ゴールデンウィークの牛乳消費拡大にむけて酪農理解醸成活動を実施しました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、東北地域における施設等を利用した活動を自粛せざるを得ない状況が続いていましたが、十分な感染症対策の下での活動に理解が得られる状況になりつつあることから、配布物（保冷バッグ、チラシ3種）は300セットと少ないながらも実施しました。

春の強風の中、若干天候の心配もあった当日ですが、午前10時に開始した活動は早くも11時過ぎには配布が終了し、厳しい生乳需給と牛乳消費について理解を得られた手ごたえのある活動となりました。

（N.J）

▲ 佐藤正仁委員長（左）と参加者

福　岡
支所発

3年ぶり、会いたかったよ!「第50回 九州酪農青年女性酪農発表大会」開催される

4月20日㈬、九州酪農青年女性会議（大山雅行委員長）、全酪連福岡支所共催の「第50回九州酪農青年女性酪農発表大会」が、鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」で開催されました。昨年は関係者のみ参集しリモート発表も併用したハイブリッド大会でしたが、今年は満を持して、一般参加者も聴衆しての大会となり147名が参集しました。広い会場では一机一席と距離を取るなど、コロナ感染防止に努めて、3年ぶりとなる大会が開催されました。

開会式では、大山委員長の挨拶の後、来賓の農林水産省九州農政局生産部から伊藤寿畜産課長、鹿児島県農政部から田中和宏畜産課長、鹿児島酪農業協同組合から轟木孝一組合長がご祝辞を述べられ、発表に移りました。

酪農経営発表の部は、西園仁教さん(鹿児島県)が継承後に経営改善目標を達成した経営を、風間健太さん(熊本県)は成績・経営分析と計画性による安定的経営を、松浦美知子さん(宮崎県)は、和牛受精卵移植の活用や地元行政・企業との連携による経営をそれぞれ発表されました。

また、酪農意見・体験発表の部では、日高かなえさん（鹿児島県）、古川美津子さん（佐賀県）、百合田怜史さん(大分県)、平田尚也さん(沖縄県)、里村睦弓さん（長崎県)、穂坂賢太郎さん(福岡県)、隈部雅子さん(熊本県)の7名が、それぞれ酪農に対する熱い想いや夢を発表され、会場からは大きな拍手が送られました。

発表後の審査講評で山田明央審査委員長（(独)九州沖縄農業研究センター 研究推進部事業化推進室 農業技術コミュニケーションスタッフ（畜産飼料作担当））より、酪農経営の部の最優秀賞（九州農政局長賞）が告知され、「新規就農者の挑戦～「出会い」と「夢の実現」～」を発表した風間健太さん(熊本県)が受賞されました。

酪農意見・体験の部の最優秀賞（九州農政局長賞）には、「3-LIFE活動（支える・備える・繋がり合える）～SDGsを取り入れて～!」と題して、地域で災害に備え防災チェックシートを作成するなど積極的に地域活動されている点が高く評価され、心気充実な姿に大きな期待を感じた隈部雅子さん（熊本県）が選出されました。

また、50回続いている九州発表大会で今回3回目の発表となり、これまで大会を支えてきていただいた佐賀県の古川美津子さんに審査委員長特別賞が贈られました。小薗千弘審査委員長（九州酪農青年女性会議顧問）は、七者七様、7人が集まれば日本一の酪農家だ、皆さん素晴らしい発表であったと発表者を労いました。風間さん、隈部さんは、7月の全国大会で九州酪農青年女性会議代表として出場されます。　（M.Y）

▲ 農林水産省
九州農政局生産部
伊藤寿畜産課長

▲ 鹿児島県農政部
田中和宏畜産課長

▲ 鹿児島酪農業協同組合
轟木孝一組合長

▲ 経営発表の部
山田明央審査委員長

▲ 意見・体験発表の部
小薗千弘審査委員長

▲ 九州酪農青年女性会議
大山委員長

▲ 経営発表の部
九州農政局長賞受賞
熊本県 風間健太 氏

▲ 意見・体験発表の部
九州農政局長賞受賞
熊本県 隈部雅子 氏

▲ 意見・体験発表の部
審査委員長特別賞受賞
佐賀県 古川美津子 氏

▲ 参加者全員で集合写真

▲ 九州酪青女会議の統一ユニフォームをリニューアル
全員でガッツポーズ! 50回大会に華を添えた

福　岡
支所発

金子農林水産大臣へ緊急要請（九州酪農政治連盟協議会）

４月 18 日㈪、福岡支所が事務局を務める九州酪農政治連盟協議会（宮本貞治郎会長 長崎県）の役員が自民党九州選出議員で構成する九州酪政会の会長である衛藤征士郎議員と共に農林水産省大臣室を訪れ、金子原二郎農林水産大臣へ緊急要請を行いました。

宮本会長より、特に高騰する配合飼料への支援、輸入粗飼料の依存率抑制・自給飼料拡大に対する支援を訴え、大臣より酪農家の窮状を踏まえ前向きに検討する旨のお話を頂きました。なお、同日は衆参議院議員会館で九酪政会会員の議員室を訪問し要請文を提出して要請活動を行いました。

また、翌 19 日㈫には、農林水産省に伺い、畜産局牛乳乳製品課、飼料課の各班長に酪農現場の厳しい状況を伝え、飼料高騰に対する対応のみならず酪農経営の改善につながる意見交換を実施しました。（T.S）

▲ 農林水産大臣への緊急要請、（中央右）金子農林水産大臣、（中央左）衛藤議員と九州酪政連役員

▲ 衆議院第一議員会館にて

▲ 農林水産省畜産局牛乳乳製品課・飼料課との意見交換

福　岡
支所発

大分駅北口広場で「酪農理解醸成活動及び消費拡大運動」開催!!

４月 16 日㈯に大分駅前北口広場にて、大分県酪農業協同組合（清末健一代表理事組合長）、大分県酪農政治連盟（小野幾郎委員長）、大分県酪農青年女性会議（本川正浩委員長）で酪農理解醸成活動及び牛乳消費拡大運動を実施しました。

酪農家を中心に農業大学校生徒の参加も含め約 35 名が集い、1,200 セットのチラシと LL 牛乳を配布し、模擬搾乳や哺乳体験を行いました。またパネル展示を行い、一般消費者へ「牛乳をモ～一杯」飲んでもらえるようアピールしました。

一般消費者の方から「これから牛乳をたくさん飲みます！」等温かい応援の言葉をたくさんかけて頂き、午後２時前には用意していた 1,200 セットの配布を全て終了する事ができました。コロナ禍での久しぶりのイベントではありましたが、直接一般消費者と交流ができ、今後もがんばろう !! と思える充実した１日となりました。（N.H）

福岡支所発

緊急要請！ 迅速かつ効果ある活動を 九州・沖縄各県酪青女団体等から要請書手交

令和４年５月25日㈬、酪農経営を取巻く急激な環境悪化により困窮する危機的な生産現場の意見を伝え酪農経営を継続していくため、九州・沖縄各県の酪農青年女性団体等が九州生乳販売農業協同組合連合会（中村隆馬代表理事会長）、九州酪農政治連盟協議会（宮本貞治郎会長）に「酪農経営継続に関する要望書」を提出しました。

コロナ禍の長期化により牛乳乳製品需給が緩和しているうえ、ウクライナ情勢、急激な円安などの影響で飼料や資材、燃料の高騰が酪農家の自助努力では吸収できないレベルとなっており、急速な離農増加や後継者離れも危惧される状況となっています。

酪農経営の危機はもちろん、将来的に国産牛乳乳製品の安定的な供給に支障を招くことも懸念されることから、九州酪農青年女性会議の大山雅行委員長が代表して手交し、「酪農家が将来に希望をもって搾れる環境整備を早急にお願いしたい」と訴えました。

（T.S）

要望書内容

酪農を国民の命を守る食糧安全保障上の重要な産業として明確に位置付けてもらいたい

3つの要請

1. 生乳（国産農畜産物）に適正な価格転嫁ができる仕組みづくり
2. 緊急的な経営支援制度、長期的な経営支援制度の確立
3. 国民・消費者への理解醸成の促進

栄ある春の叙勲・褒章

政府は4月29日、春の叙勲・褒章受章者を発表しました。
全酪連関係及び酪農関係からは、次の方々が受章の名誉に輝きました。
心からお祝い申し上げますとともに、益々のご活躍をお祈りいたします。

叙　勲

旭日小授章

佐藤 俊彰 氏

元 ホクレン農業協同組合連合会 代表理事会長
元 オホーツク網走農業協同組合 代表理事組合長

旭日双光章

菊池 一郎 氏

元 本会理事
現 酪農とちぎ農業協同組合 代表理事理事長
現 関東生乳販売農業協同組合連合会 代表理事会長

旭日単光章

藤岡 俊策 氏

現 新岩手農業協同組合 理事

褒　章

黄綬褒章

池田 忠雄 氏

元 房南酪農農業協同組合 代表理事組合長
元 千葉県みるく農業協同組合 理事

黄綬褒章

原 浅之 氏

現 徳島県酪農業協同組合 代表理事組合長
現 四国生乳販売農業協同組合連合会 代表理事会長

黄綬褒章

大江 良樹 氏

京都農業協同組合所属　繁殖和牛農家

酪政連活動報告

日本酪農政治連盟

令和4年4月～5月

4/5

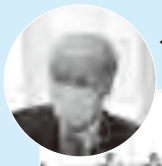
自由民主党 総合農林政策調査会・
農林部会合同会議
（於 自由民主党本部会議室）
・委員長が出席し、高騰する配合飼料や化学肥料の価格等に対する対策、都府県酪農への支援を要請する。

4/6

正副委員長会議
（於 全国酪農協会会議室）
・正副委員長は農林水産省牛乳乳製品課との意見交換も行う。

4/19

三役会議（於 参議院議員会館会議室）
中央委員会（於 自由民主党本部会議室）
・特別要請について、他



◀ 佐藤哲委員長

5/10

東北酪政連と牛乳乳製品課の意見交換に参加、
財務省・鈴木俊一大臣への要請に同行

原油価格・物価高騰等総合緊急対策について（酪農関係抜粋）

正副委員長が中心となり、高騰する配合飼料や化学肥料の価格等に対する緊急支援を政府与党へ継続的に要請して参りました。また、4月19日の中央委員会の後、全国各ブロックが議員会館において集中的に要請活動を展開しました。

4月26日に岸田文雄首相が発表しました「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において、配合飼料や化学肥料の価格高騰に対する以下の対策が実施されることとなりました。

事業名	予算名	事業金額（百万円）	概　要	農林水産省担当課
配合飼料価格高騰緊急対策事業	令和４年度一般予備費	43,481	ウクライナ情勢等に伴う国際的な飼料原料価格の上昇により配合飼料価格が高騰する中、配合飼料価格安定制度の異常補填基金を積み増し、生産者に補給金を交付（令和4年度第1～2四半期は異常補填の発動基準を112.5%に引き下げ）	飼料課
化学肥料原料調達支援緊急対策事業	令和４年度一般予備費	10,020	代替国からの原料調達等に要する経費の緊急的支援	技術普及課

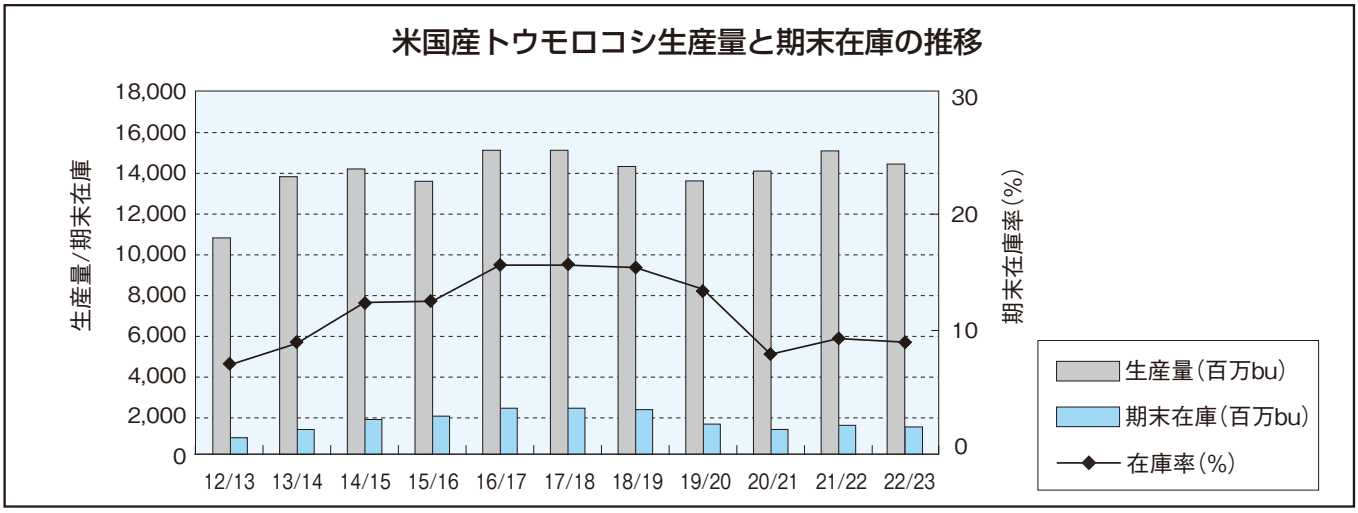
令和４年度の主な酪農関連対策について

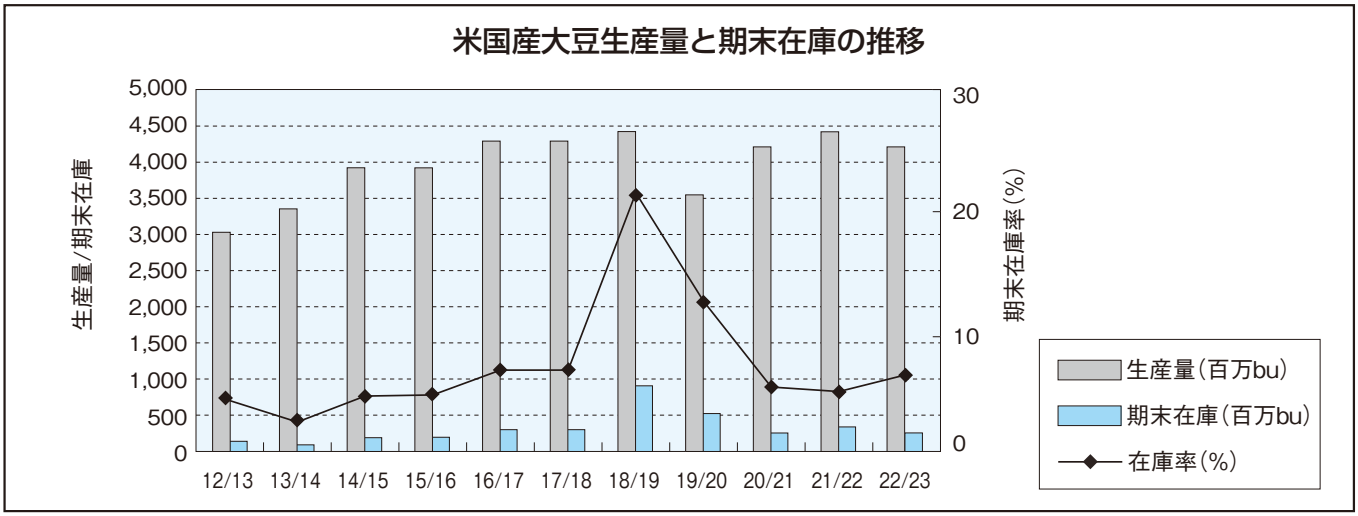
事業名	予算名	前年度金額(百万円)	本年度金額(百万円)	概　要	農林水産省担当課
加工原料乳生産者補給金	令和4年度当初予算	37,481	37,481	生産者補給金 8.26円＋集送乳調整金 2.59円＝10.85円（kg）、対象数量 345万t	牛乳乳製品課
環境負荷軽減に向けた持続的生産支援対策	令和4年度当初予算	6,183	6,979	飼料作付面積 1.5万円/ha	企画課
酪農経営支援総合対策事業	令和4年度当初予算	4,566	4,566	中小酪農経営等の生産基盤維持・強化（簡易畜舎の整備、つなぎ牛舎の改良、育成牛の事故率低減ワクチン補助1千円/頭、初妊牛の導入補助5万円/頭、自家生産子牛の増頭5万円/頭、等）	牛乳乳製品課、畜産振興課
酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	令和4年度ALIC事業	5,500	5,500	省力化機器の導入支援	畜産振興課
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業等＊畜産クラスター事業	令和3年度補正予算	61,327	71,341	機械導入や施設整備、施設整備と一体的な家畜導入等を支援	畜産振興課
配合飼料価格高騰緊急対策事業（新規）	令和3年度補正予算	0	23,000	トウモロコシ等の飼料原料価格や海上運賃の上昇等により配合飼料価格が高騰する中、畜産経営への影響を緩和するため、配合飼料価格安定制度の異常補填基金から生産者に補給金を交付	飼料課
ウィズコロナにおける畜産物の需給安定推進事業（新規）	令和4年度ALIC事業	0	3,700	脱脂粉乳等の業務用需要が回復していないことから積み上がった在庫の低減に対する取組の支援	牛乳乳製品課

原料情勢　令和4年5月

		21/22年産	22/23年産
5月12日発表 米国農務省 トウモロコシ 需給予想	作付面積（百万エーカー）	93.4	89.5
	単　　収（ブッシェル/エーカー）	177.0	177.0
	生 産 量（ブッシェル）	151億1,500万	144億6,000万
	需 要 量（ブッシェル）	149億3,500万	145億6,500万
	期末在庫（ブッシェル）	14億4,000万	13億6,000万
	在 庫 率	9.64%	9.34%

トウモロコシ 相場動向	4月のシカゴ相場は作付の大幅な遅延から高騰している。昨年であれば5/15時点で米国作付進捗率が78%だったが今年は降雨が続いていることから49%と以前として遅れている。また南米は豊作と予想されているがラニーニャが発生しており引き続き予断を許さない。シカゴ相場はしばらく天候に左右されることが予想され、また作付遅れによる生産量減少懸念から底堅く推移すると見込まれる。
大豆粕相場動向	中国におけるロックダウンの影響に伴う経済活動縮小懸念から、シカゴ大豆相場は一時軟化したものの、ロックダウン解除時期が見えてきたことから反転している。また、国産、輸入大豆粕ともに相場は円安の影響もあり、前期比大幅な高値圏内で推移している。
糟糠類	【一般フスマ】　ふすまの発生量は引続き減少傾向にあり、逼迫する他糟糠類との兼ね合いから引合いが強く配合率も変動していないことから、今後も出荷制限は継続される見通しとなっている。
	【グルテンフィード】　スターチメーカーは稼働期に入り、供給は緩和傾向にあるものの、原料トウモロコシ価格高騰や内航船運賃値上げ、円安の影響や中国産の発生減少に伴う輸入品の価格高騰により、相場は堅調に推移している。
海上運賃	5月の海上運賃は南米積穀物や豪州などの石炭積需要の引き合いがあった関係で相場が下支えされていた。21/22クロップのブラジルコーンは豊作で、今年は早く荷動きが開始されることから引き続き南米出しの穀物貨物需要が相場を牽引すると予想される。





輸入粗飼料の情勢　令和４年５月

北米コンテナ船情勢	５月９日にロサンゼルス港から発表された報告によると、ロサンゼルス港及びロングビーチ港沖合におけるコンテナ本船の滞船は36隻となっています。この２ヵ月間40隻前後の滞船数を維持していますが、直近ではロサンゼルス港、ロングビーチ港における港湾作業員の不足（コロナウイルス感染者増加や春休み）により、１船あたりの荷役作業に時間を要しており、不安定な本船スケジュールとなっています。オークランド港でも、港湾労働者不足の影響で荷役に深刻な遅れが生じ、定期船の抜港や直前でのスケジュール変更が頻発しており、各輸出業者は対応に苦慮しています。一時スケジュールが回復していたPNWのシアトル、タコマ、バンクーバー港では、年末年始の最悪期に比べ状況は改善したものの、バンクーバー港ではターミナルによって混雑が解消していないため、沖合でのコンテナ本船の滞船が続き、１カ月以上遅延する貨物は依然として多い状況です。また今年は北米西岸港湾労組（ILWU）と船社・ターミナル会社の使用者団体（PMA）間で労働協約更新の年となります。７月１日の契約満了に先駆け、５月12日から交渉が開始される予定です。前回2014-15年は合意までに約８カ月を要し、西海岸全域の港湾混雑に繋がり物流が大きく混乱しました。今回の契約の争点として、「港湾ターミナルの自動化」及び「給与」になると言われており、早期の契約更新が望まれています。
ビートパルプ	【米国産】　21年-22年産ビートパルプの製造は、例年よりも長い製造期間となっており、５月に入りいくつかの工場で製造を終えたものの、他工場では６月上旬まで続く見込みです。背景としては原料であるビートが豊作であったこと、冬期の天候がビート原料の保管に非常に適したもので、保管中のロスが少なかったこと、加えて工場における労働者不足で製造に時間を要したことが挙げられます。新穀となる22-23年産は、主産地の一つであるミシガン州で播種作業が終盤を迎えており、５月上旬にも終了する見込みです。しかしながら、他の地域では寒冷な気候と断続的な降雨の影響で播種作業の開始が遅れています。例年５月初旬には播種作業の折り返しを迎えますが、今年はまだ播種が開始されていない状況です。播種作業の遅延は単収をはじめとするビートの生産に影響を及ぼす可能性があるため、早期の天候回復が望まれています。
アルファルファ	【ワシントン州】　主産地であるコロンビアベースンでは、５月上旬より南部で22年産１番刈の収穫作業が開始されています。産地では４月中旬に降雪があり、現在も冷涼な天候が続いているため生育は遅く、例年に比べ１番刈の収穫作業開始が遅れています。また産地では旱魃の影響から近隣州であるアイダホ州、オレゴン州、モンタナ州からのアルファルファに対する引き合いは依然として強い状況です。内需及び中国の強い引き合いから、22年産の産地相場はカルフォルニア州同様非常に高い水準で推移することが危惧されています。
	【オレゴン州】　同州南部クラマス地区では現地当局よりクラマス川における生産者に対する農業用水の割り当てが発表になりました。旱魃が続くなか割当量は昨年より増加したものの、４月から７月中旬までの限定的なものとなり、潤沢に水量がある時期と比べ、割当量は15%以下となります。今後旱魃が悪化すると、割当量が減らされる可能性もあるため、引き続き注視が必要です。
	【カリフォルニア州】　カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは22年産２番刈が収穫されています。これまで冷涼な気候であったことから、上級品中心の発生となりましたが、内需及び中国からの引き合いは強く、上級品の産地相場は非常に高価なものとなっています。また産地では生産者によっては３番刈の収穫がまもなく開始されます。直近では最高気温が40℃近くまで上昇しており、品質が低下し始め、今後は中級品中心の発生になることが見込まれています。カリフォルニア州北部ディクソン地域では、１番刈の収穫が開始されています。冷涼な気候と旱魃により生育が遅れており例年より３週間程度遅い１番刈のスタートとなりました。産地周辺は州内の酪農地帯に近いため、好調な乳価を背景に上級品はインペリアルバレー同様、高値での取引がされています。
チモシー	【米国産】　主産地であるコロンビアベースンでは４月より冷涼な天候が続いており、生育が例年よりも遅れています。この影響で22年産１番刈の収穫は例年よりも１－２週間遅い６月初旬から開始される見込みです。22年産の作付面積については前年並みとなっているものの、穀物の相場が堅調なことから21年産同様、１番刈収穫後に換金性の良い穀物へ転作される可能性があります。
	【カナダ産】　主産地であるアルバータ州中部クレモナ地区における22年産の作付面積は、前年並みと予想されています。４月は日によって気温の寒暖差があり、20℃を超す日もあれば、降雪が記録された日もありました。加えて適度な降雨があったため、土壌水分の回復に寄与しています。４月下旬からは徐々に暖かくなってきており、今後生育期を迎えます。一方で生産コストは他産地と同様高騰しており特に肥料代は昨年比2倍以上となり、生産者の負担となっています。同州南部のレスブリッジ地区の作付面積も昨年並みになる見込みです。クレモナ地区同様、４月は降雪があったものの、例年に比べ降雪及び降雨量が少なく、今後生育期を迎えるにあたり、旱魃が懸念されています。
スーダングラス	主産地であるカルフォルニア州南部インペリアルバレーでは、早播品の播種作業が開始されています。産地灌漑局から発表された４月15日付時点のスーダンの作付面積は21,925エーカー（前年19,307エーカー）と、前年比で114%程度となっています。22年産の早播品の収穫は６月上旬頃から開始される見込みです。各輸出業者は21年産の繰り越し在庫がないため、収穫開始とともに旺盛な買付が行われることが見込まれています。生産コストが上昇していることもあり、高値で取引されることが懸念されており、相場には注視が必要です。
クレイングラス	**クレインは全酪連の登録商標です。** 産地であるカルフォルニア州南部インペリアルバレーでは４月下旬より22年産1番刈の収穫が開始されています。天候にも恵まれ収穫は順調に進んでいます。一方で産地では燃料及び肥料代、人件費等の生産コストが大幅に上がっていることに加え、同地域で生産されているアルファルファが高値で取引されていることから、生産者としてもクレイングラスの価格に期待しており、収穫された22年産１番刈は高値でオファーされています。このような状況下21年産の北米産牧草を十分に買付できなかった日本、韓国の業者によっては５月の出荷に向けて、オファーを受け入れる動きも見られ、22年産の産地価格は高値でスタートしています。
バミューダ	主産地であるカルフォルニア州インペリアル群灌漑局の発表によると、４月15日時点での22年産の作付面積は61,438エーカー（前年同期：62,088エーカー）と前年比99%とほぼ前年並みとなっています。例年春先は主に種子向け中心の収穫となりますが一部の圃場で牧草が収穫されています。
ストロー類	フェスキュー・ライグラスストローの主産地であるオレゴン州北部ウィラメットバレーでは４月に断続的な降雨がありました。この降雨は土壌水分の回復に寄与していますが、冷涼な気候が続いており、生育は遅く例年よりも収穫が遅れる可能性があります。
オーツヘイ	【豪州産】　東豪州及び、南豪州中心に十分な降雨があり、現在全域で播種作業が開始されています。２２年産は世界的な穀物相場の高騰により、産地生産者におけるオーツヘイの作付意欲が減退しており、より換金性の高い菜種や小麦へオーツヘイから作付をシフトする生産者が増加しています。また肥料代が高騰していることから、肥料代削減のため圃場への窒素源確保を目的とし、輪作として大豆への作付意欲も高まっています。
豪州の海運情勢	韓国、中国、マレーシア、シンガポールなど、積替港での混雑は改善の兆しはなく、貨物が長期間滞留し大幅な遅延が発生しています。加えて豪州でも４月中旬以降、オミクロン株の感染が拡大し、港湾労働者不足からコンテナ本船のスケジュールに遅延が発生しています。一方、２月下旬頃に記録的な豪雨を記録した豪州東部では、港湾が閉鎖されスケジュールに影響が出ていましたが、現在は通常通りに戻りつつある状況です。

INFORMATION

北海道 乳牛産地情報

令和４年６月１日現在

札幌支所　TEL 011-241-0765
釧路事務所　TEL 0154-52-1232
根室駐在員事務所　TEL 01537-6-1877
帯広事務所　TEL 0155-37-6051
道北事務所　TEL 01654-2-2368

価格状況　↑……強含み　↗……やや強含み　→……横這い　↘……やや弱含み　↓……弱含み

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	25～35	↓	札幌管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で102.4%、累計で103.6%、苫小牧管内月計で97.8%、累計で98.2%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月分娩が中心となります。夏分娩となる7月分娩が主に上場した5月市場につきまして管内乳牛市場相場は大幅に下落したことから、先月に引き続き庭先購買価格におきましても弱含みで推移すると見込まれます。出回り頭数は少ない地域ではありますが、優良牛や高能力牛の多い地域でもありますので、オーダーがありましたらお早めにご連絡いただきますようお願いいたします。
	初妊牛	50～60	↘	
	経産牛	25～35	↓	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	30～40	→	根釧管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で100.7%、累計で101.1%、中標津管内月計で101.9%、累計で102.4%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月分娩が中心となります。夏分娩となること、また5月の管内乳牛市場が弱含みで推移したことから、庭先購買価格もやや弱含みとなるものと見込まれます。腹別ではF1腹に比べ雌雄選別腹が、より弱い状況となっています。生乳生産抑制の影響も一部見られ、経産牛の出回り頭数が多く、経産牛もやや弱含みとなるものと見込まれます。春分娩腹に向けた授精が期待出来る月齢の育成牛は人気であることから、育成牛全体では価格維持と予想されます。
	初妊牛	53～62	↘	
	経産牛	33～38	↘	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	25～30	↓	帯広管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で103.1%、累計で103.4%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月～9月分娩が中心となります。5月管内乳牛市場は他の地域同様に夏分娩の上場が多く、弱含みの相場となり、初妊牛の価格と共に、育成牛・経産牛につきましても、弱含みの相場となりました。今月も夏分娩が多くなるため、庭先購買価格におきましても、弱含みに推移すると見込まれます。管内の乳牛市場が6月から8月まで毎月1回の開催となることから、1回の市場の出品頭数が多くなり、秋分娩までは相場が軟調に推移されることが予想されます。資源につきましては、例年通りの頭数は確保出来る状況となっております。
	初妊牛	50～60	↓	
	経産牛	27～37	↘	
道北管内	育成牛(10-12月令)	26～36	→	道北管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で101.6%、累計で102.7%、北見管内月計で102.0%、累計で102.8%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月中旬～9月中旬分娩となります。夏分娩中心の出回りとなり、資源頭数も前年並み以上と予想され、腹別につきまして、F1腹・雌雄選別腹ともに確保しやすい状況になっています。そのため庭先購買価格におきましては、やや弱含みで動くと予想されます。経産牛においても、初妊牛と同様の状況になるかと思われます。育成牛においては、前月同様横這いになると予想されます。
	初妊牛	50～60	↘	
	経産牛	28～38	↘	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30～40	→	道内の5月中旬までの生乳生産量前年比は102.0%、累計で102.6%の実績となっております。道内各地では、いよいよ1番草の収穫シーズン突入となります。6月の初妊牛動向といたしまして、引き続き夏分娩中心となるため弱含みが予想されます。5月相場について、初妊牛価格が50万代の価格が目立つようになってきており、安価で導入しやすい環境となっております。資源についても、各腹別で豊富に確保出来る予想でございます。今後導入予定がございましたらお早目の弊会担当者までご連絡頂き、要望に合った搾乳用素牛を供給して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。
	初妊牛	50～60	↓	
	経産牛	28～38	↘	

今月の表紙

今月の表紙は「第11回酪農いきいきフォトコンテスト」に応募いただいた作品「レッド」（北海道 菅野晃寛氏 撮影）です。

令和４年６月10日発行（毎月1回10日発行）
全酪連会報　６月号　No.681

●編集・発行人　工藤文彦
●発行　全国酪農業協同組合連合会
〒151-0053　東京都渋谷区代々木一丁目37番２号 酪農会館
TEL 03-5931-8003　http://www.zenrakuren.or.jp/

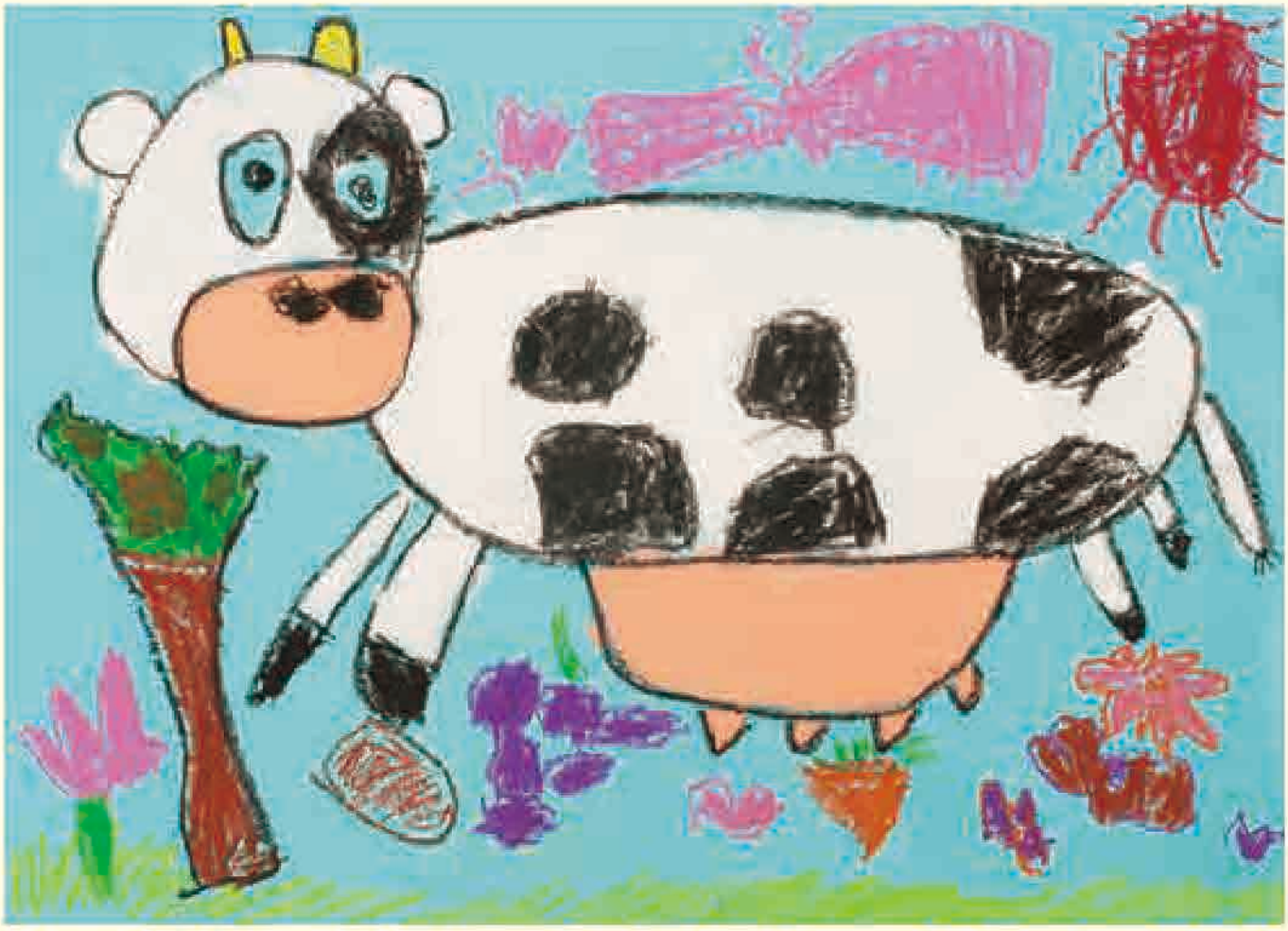
編集後記

６月は「牛乳月間」です!!

●「父の日に牛乳（ちち）を贈ろう！」キャンペーンをはじめ、毎年各団体が全国でＰＲ活動を行っています。経済活動もまわりはじめ、各地域の活動も活気づくことを期待する日々ですが、様々な方法で安全・安心な国産牛乳をＰＲしていきましょう!!
梅雨入りの季節となり鬱陶しい毎日ですが、気持ちは爽やかに過ごしましょう!!

●会報に関するご意見・ご要望等があれば、以下のアドレスにメールをいただければ幸いです。
shidoukikaku@zenrakuren.or.jp

今月の らくのう こどもギャラリー 入賞作品紹介



かわいい　うしさん

相馬市立大野幼稚園〈作品制作当時〉5歳（東北）　小川 さくら

今月の入賞作品は…

相馬市立大野幼稚園〈作品制作当時〉5歳（東北）の小川さくらさんの作品です。

手足をいっぱいに広げてこちらを向いている牛さんを元気いっぱいに描いてくれました。周りには太陽や蝶々や葡萄などが見てとれます。見ているだけでウキウキしてくる、とっても楽しい雰囲気の絵になりましたね。

※この作品は本会と全国酪農青年女性会議共催の「第47回らくのうこどもギャラリー」で全国198点の応募作品から入賞12点に選ばれたものです。

主催　全国酪農青年女性会議

新シリーズ商品紹介

2022年4月新発売「Zenraku Original（ゼンラクオリジナル）」シリーズ4品が全酪乳製品ギフトセットに新たに加わりました。

国産山桜チップでじっくりと燻煙した本格派のスモークチーズ、素朴で硬めな食感がやみつきになる6pチーズ、サラダやサンドウィッチにそのままでおいしいスライスチーズ、トーストやグラタンに加熱すると味が引き立つとろけるスライスチーズ、と様々な用途に使える4タイプをご用意しました。

本シリーズは、1971年に日本の酪農協が初めて生産した国産ナチュラルチーズ「全酪ゴーダチーズ」をはじめ、厳選した原材料チーズを配合し、素材の良さをそのまま生かし味わい深い、まろやかで食べやすい風味に仕上げています。

全酪

全酪牛焼肉セット

税込 **5,292円**（本体 4,900円）

●全酪牛肩ロース 250g（国産）
●全酪牛内もも 250g（国産）
〈アレルゲン物質〉牛肉
お取扱期間　6/15～8/31

冷凍 短

生産者限定で作り上げた国産牛のおいしさを味わえるセットです。肩ロース・モモを焼肉に最適な厚さにスライスしてたっぷり詰め込みました。

［販売者］コープかごしま（鹿児島県鹿児島市）

全酪めんセット（博多ラーメンとんこつ＋みそ・冷し中華）

税込 **4,644円**（本体 4,300円）

●全酪博多ラーメン
とんこつ味4食・みそ味4食
●全酪冷し中華8食
〈アレルゲン物質〉小麦／魚介類／ごま／大豆／鶏肉／豚肉／りんご
お取扱期間　6/15～8/31

常温 短 名入れ可

めんは小麦胚芽入りの熟成麺。スープは本格的とんこつ味と風味を生かしたみそ味。レモン果汁を配合したさわやかな冷し中華との2点セットです。

［製造者］江崎製麺有限会社（福岡県筑後市）

畜産品

東毛酪農カマンベールチーズ3個セット

税込 **3,111円**（本体 2,880円）

●カマンベールチーズ 100g×3個
〈アレルゲン物質〉乳成分
お取扱期間　6/15～8/31

冷蔵 簡易 短

おいしいチーズを造るために厳選した農家の生乳を使い、伝統的な手造りの製法で造られたカマンベールチーズ（ナチュラルチーズ）を熟成した食べ頃の状態で密封パックしました。パッケージを開けた時が『食べ頃』で、やさしい味わいが楽しめます。

［製造者］東毛酪農業協同組合（群馬県太田市新田市）

らくのうマザーズ阿蘇ミルク牧場セット

税込 **4,104円**（本体 3,800円）

●あそ野プレーン 100g×1個
●あそ野黒胡椒 100g×1個
●あそ野スモーク 100g×1個
●ぐるぐるソーセージ 100g×1個
●あか鶏スモークチキン 100g×1個
〈アレルゲン物質〉乳成分／豚肉／鶏肉
お取扱期間　7/1～8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可

2019年ワールドチーズアワードで金賞を受賞、阿蘇ミルク牧場の生乳のみを主原料に作り上げた「あそ野」のプレーンタイプ、黒胡椒、スモークの3種類の詰め合わせと熊本県産にこだわったミート製品。牧場人気商品を詰め合わせました。

［販売者］らくのうマザーズ阿蘇ミルク牧場（熊本県阿蘇郡）

麺

手延素麺島原 一刻物の極

税込 **3,402円**（本体 3,150円）

●手延素麺島原細造り 50g×24束
〈アレルゲン物質〉小麦
お取扱期間　6/15～8/31

常温 名入れ可

伝統の手延技術の集大成、「細造り手延素麺」。この細さにしてこのコシの強さにきっとご満足いただけることでしょう。小麦の風味・旨味が豊かに広がる造りたての味が他に類をみない美味しさです。ギフトに最適な木箱入りです。

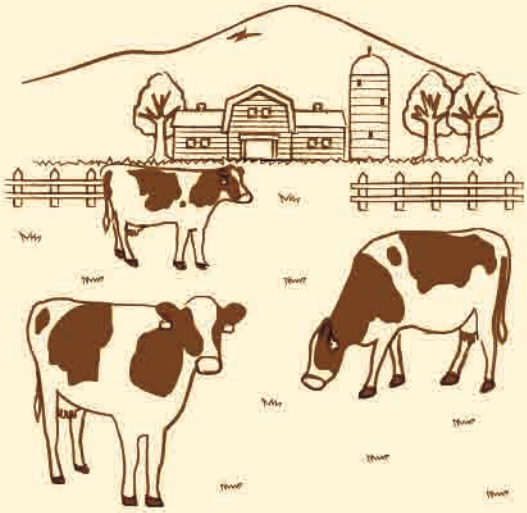
［製造者］株式会社素兵衛屋（長崎県南島原市）

ZENRAKU Summer Gift 2022

毎年ご好評いただいております「全酪夏ギフト」の取り扱い時期がやってまいりました。

弊会よりすぐりのギフトを取り揃えておりますので、お世話になった方や大切な方への贈り物にぜひご利用ください。なお、環境にやさしい簡易包装を採用している商品がございます。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

お申込みにつきましては、お近くの支所までお電話にてお問い合わせください。



New 全酪乳製品セットが生まれ変わりました!!

全酪連が誇る“酪農家のまごころ”が伝えられるような「純」で本物志向の商品です。乳製品セットには、新商品の「Zenraku Original」シリーズを新たに詰め合わせ、より“想い”が伝わるギフトへリニューアルしました。味がまろやかでお子様からご年配の方まで食べやすいチーズやバターはそのままでもお料理にもバリエーション豊かにお楽しみいただけます。

全酪 酪農家バター5個セット

税込 **4,320円**（本体 4,000円）

●酪農家バター（加塩）200g×5個
〈アレルゲン物質〉乳成分
お取扱期間　6/15～8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可

全酪乳製品セットA

税込 **3,780円**（本体 3,500円）

- Zenraku Original とろけるスライスチーズ 126g×1個
- Zenraku Original スライスチーズ 126g×1個
- Zenraku Original スモークチーズ 120g×1個
- Zenraku Original 6P チーズ 108g×1個
- 酪農家ぬるチーズ 80g×1個
- 酪農家バター（加塩）200g×1個

〈アレルゲン物質〉乳成分
お取扱期間　6/15～8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可

全酪乳製品セットB

税込 **5,400円**（本体 5,000円）

- Zenraku Original とろけるスライスチーズ 126g×1個
- Zenraku Original スライスチーズ 126g×1個
- Zenraku Original スモークチーズ 120g×1個
- Zenraku Original 6P チーズ 108g×1個
- 酪農家ゴーダチーズ 125g×1個
- 酪農家ぬるチーズ 80g×1個
- 酪農家バター（加塩）200g×1個
- 全酪パウダーチーズ 70g×1個

〈アレルゲン物質〉乳成分
お取扱期間　6/15～8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可

全酪乳製品セットには、国産100%乳原料を使用した「酪農家シリーズ」のバターやチーズに加え、今季から新たに、こだわりの国産ナチュラルチーズ「全酪ゴーダチーズ」を配合した新商品「Zenraku Original（ゼンラクオリジナル）」シリーズを加えました。

多くの方々にお楽しみいただけるよう、お手軽な“**全酪連乳製品Aセット**”と種類豊富な“**全酪連乳製品Bセット**”、大好評の“**全酪酪農家バター5個セット**”の3種類をご用意しております。

おこっぺハムギフト（OC-40）

税込 **3,909 円**（本体 3,619 円）

- 北海道認証ベーコンスライス 80g × 1 個
- あらびきウインナー 110g × 1 個
- 行者にんにくウインナー 120 g × 1 個
- ハーブウインナー 135g × 1 個
- あらびきフランク 200g × 1 個
- 北海道ポークフランク 220g × 1 個

〈アレルゲン物質〉乳成分、豚肉

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷蔵　簡易　短　名入れ可

おこっぺハムギフト（OC-50）

税込 **5,184 円**（本体 4,800 円）

- 北海道認証ベーコンブロック 300g × 1 個
- 北海道認証ペッパーポーク 320g × 1 個
- あらびきウインナー 110g × 1 個
- ガーリックウインナー 110g × 1 個
- バジリコフランク 240g × 1 個
- あらびきフランク 200g × 1 個

〈アレルゲン物質〉豚肉

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷蔵　簡易　短　名入れ可

豚肉はすべて地元北海道産を 100％使用し、じっくりと熟成させて製造しています。その中でもベーコンは、現在では珍しい「乾塩製法」というベーコン本来の製法を守り続け、北海道認証を受けています。

［製造者］**株式会社オホーツククリーンミート（北海道紋別郡）**

SP-320

税込 **3,780 円**（本体 3,500 円）

- もも ハム 310g × 1 個
- 熟成乾塩ベーコン 200g × 1 個

〈アレルゲン物質〉豚肉

お取扱期間　6/25 ～ 8/8

受注締切 7/29 まで

冷蔵　簡易　短　名入れ可

DLG-44G

税込 **4,320 円**（本体 4,000 円）

- 熟成乾塩ベーコン 80g × 1 個
- 生ハム（肩ロース）40g × 1 個
- トマトとオリーブ入りソーセージ 100g × 1 個
- あらびきポークウインナー 120g × 1 個
- カントリーロースト 72g × 1 個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 豚肉

お取扱期間　6/25 ～ 8/8

受注締切 7/29 まで

冷蔵　簡易　短　名入れ可

R-052

税込 **5,400 円**（本体 5,000 円）

- ローストビーフ 200g × 1 個
- カントリーロースト 72g × 1 個
- 熟成乾塩ベーコン 80g × 1 個
- 生ハム（肩ロース）40g × 1 個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 小麦 / 豚肉 / 牛肉 / 鶏肉 / 大豆 / りんご

お取扱期間　6/25 ～ 8/8　受注締切 7/29 まで

冷蔵　簡易　短　名入れ可

SP-320・DLG-44G・R-052

昭和 34 年にドイツ人マイスターを招聘して本格的なハムづくりを始めてから 60 余年。時間と手間を惜しまず確かな目と技術でつくられる製品には、私たちの自信と誇りが込められています。

［製造者］**大山春雪さぶーる株式会社（鳥取県米子市）**

十勝若牛ギフトセット

税込 **7,560 円**（本体 7,000 円）

- 十勝若牛ロースステーキ 180g × 3 枚
- 十勝若牛ローストビーフ 300g × 1 個

〈アレルゲン物質〉牛肉

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷凍　普

独自の早期肥育技術で生産される旨味豊かな赤身肉。脂肪の少ないきめ細やかな肉質が特徴で、ヘルシーながらジューシーな味わい。牛肉独特のクセを抑えつつも、お肉本来の旨味に満ちた柔らかな食感をお楽しみいただけます。

［製造者］**株式会社十勝清水フードサービス（北海道上川郡）**

蒜山ジャージー牛 焼肉

税込 **4,968 円**（本体 4,600 円）

- 蒜山ジャージー牛リブローズ 200g
- 蒜山ジャージー牛バラ 200g

〈アレルゲン物質〉牛肉

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷凍　短

蒜山生まれ、蒜山育ちの国産牛。ジャージー牛飼育頭数日本一の蒜山から、旨味たっぷりの牛肉をお届けします。

［製造者］**蒜山酪農農業協同組合（岡山県真庭市）**

取扱上のご注意

1. 配送地区に制限のある場合もありますので、ご確認ください。なお、離島につきましては原則として配達できませんので、予めご了承ください。
2. お申込後のご返品、お取り消し（お届け先様ご不在、ご移転ご転居、受け取り拒否等による）扱いはいたしませんので予めご承知おきください。
3. お届け先様のご不在における取扱は、配送業者の取扱規定により対応します。
4. 掲載商品の価格には消費税及び配送料が含まれております。
5. 詰合せ内容・商品デザイン及び配列については、お断りなく一部変更する場合があります。
6. 商品は十分にご用意しておりますが、在庫がなくなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。
7. 冷凍 冷蔵 マークの付いている商品はそれぞれ冷凍、冷蔵でのお届けになります。
8. 簡易 全 マークの付いている商品はそれぞれ簡易包装、全包装となります。また、表示のない商品には包装はありません。
   （簡易包装とは、包装紙を帯状に商品に巻きつけた包装形態のことです。）
9. 普 短 マークの付いている商品はそれぞれ普通サイズ、短冊サイズの熨斗となります。
10. 名入れ可 マークのついている商品は熨斗の表書きにご指定の文字が入れられます。
    商品によりスペースが異なり、全ての文字を入れられないこともございます。ご了承ください。

全国酪農業協同組合連合会

本所 酪農部	〒 151-0053	東京都渋谷区代々木 1-37-2 酪農会館	TEL 03-5931-8008	FAX 03-5931-8025
札幌支所	〒 060-0003	札幌市中央区北 3 条西 7-1 酪農センター	TEL 011-241-0765	FAX 011-241-0769
仙台支所	〒 980-0021	仙台市青葉区中央 1-7-20 東邦ビル 3F	TEL 022-221-5381	FAX 022-221-5384
名古屋支所	〒 460-0008	名古屋市中区栄 1-16-6 名古屋三蔵ビル 3F	TEL 052-209-5611	FAX 052-209-5614
大阪支所	〒 532-0011	大阪市淀川区西中島 5-14-10 新大阪トヨタビル 6F	TEL 06-6305-4196	FAX 06-6305-4899
福岡支所	〒 812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-2-15 事務機ビル 7F	TEL 092-432-2121	FAX 092-431-6313

デザート

長崎カステラセット 2本入り

税込 **3,024円**（本体 2,800円）

- 牛乳風味 370g × 1本
- 蜂蜜風味 370g × 1本

※ 10等分カットタイプ

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

全 普 名入れ可

長崎カステラセット 3本入り

税込 **4,104円**（本体 3,800円）

- 牛乳風味370g × 2本
- 蜂蜜風味370g × 1本

※10等分カットタイプ

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

全 普 名入れ可

牛乳をふんだんに使用したカステラはふっくらで、しっとりとしたキメ細やかな生地が特徴です。1番人気の蜂蜜風味とセットにしました。地域ブランド「長崎カステラ」の認定工場で製造した本場長崎の美味しいカステラをご堪能ください。

［製造者］有限会社杉谷本舗（長崎県諫早市）

地卵はちみつぷりん 9個入

税込 **3,672円**（本体 3,400円）

- 地卵はちみつぷりん 90g × 9個
- カラメルソース7g × 9袋

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

常温 短 名入れ可

久住山麓で平飼いで育てられた赤鶏の地卵とはちみつを使った濃厚でなめらかなプリンです。

［製造者］株式会社菊家（大分県由布市）

生どら 12個詰め合わせ

税込 **3,024円**（本体 2,800円）

- 生どら 4種（小倉・抹茶・みかん・いちご）各65g × 各3個

〈アレルゲン物質〉卵 / 小麦 / 乳成分

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷凍 全 普 名入れ可

しっとりやわらかな生地でホイップクリームをたっぷり包んだ洋風どら焼きです。4種のフレーバーがクリームと混ざりあい、ひんやりとやさしい口どけが楽しめます。

［製造者］有限会社杉谷本舗（長崎県諫早市）

八ヶ岳野辺山高原レアチーズケーキギフト

税込 **3,730円**（本体 3,453円）

- レアチーズケーキ（プレーン味）68 g × 12個

〈アレルゲン物質〉乳成分

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

全 短 名入れ可

コクのあるまろやかな味のレアチーズケーキに仕上げました。風味豊かな高原のさわやかなデザートをお楽しみください。

［販売者］株式会社ヤツレン（長野県南佐久郡）

飛騨アイスクリームギフト

税込 **4,650円**（本体 4,305円）

- 4種（バニラ、抹茶、ストロベリー、チョコレート）各120ml × 各3個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷凍 常温 短 名入れ可

飛騨産の牛乳と生クリームをたっぷりと使用した贅沢なアイスクリームのギフトです。甘さを抑えたまろやかな口当たりとさわやかさが残る、今までにない独特の風味が特徴です。

［製造者］飛騨酪農農業協同組合（岐阜県高山市）

酪王アイスギフト 12個セット

税込 **4,860円**（本体 4,500円）

- 3種（酪王カフェオレ、酪王いちごオレ、酪王牛乳）各120ml × 各4個

〈アレルゲン物質〉乳成分

お取扱期間　6/15 ～ 8/6

冷凍 短

酪王カフェオレアイスクリーム、酪王いちごオレアイスクリーム、酪王牛乳アイスクリームが4個ずつ入ったアイスギフトセットになります。

［製造者］酪王協同乳業株式会社（福島県郡山市）

大山バターケーキ＆チョコバターケーキギフト

税込 **3,024円**（本体 2,800円）

- 大山バターケーキ約 208g × 1個
- 大山チョコバターケーキ約 225g × 1個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

短 名入れ可

チャーン製法で丹念に練り上げられた大山バターを100%使用したバターケーキの詰め合わせです。大山バターケーキには、しっとりと焼き上げたケーキ表面に溶かしバターを丁寧に塗り、大山チョコバターケーキには、キューブチョコとローストスライスアーモンドをトッピングしました。国産小麦使用。

［製造者］大山乳業農業協同組合（鳥取県東伯郡）

蒜山ジャージープレミアムアイスクリーム 8個セット

税込 **4,931円**（本体 4,565円）

- バニラ 120ml × 2個
- 抹茶 120ml × 2個
- ミルク 120ml × 2個
- チョコレート 120ml × 1個
- 珈琲 120ml × 1個

〈アレルゲン物質〉乳成分

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷凍 短

天然素材にこだわったワンランク上の上質なアイスクリームのセット。ジャージー乳本来の味を楽しむ「ミルク」をはじめ5種類の味に仕上げました。ジャージー乳の深いコク、厳選した素材が生きた、際立つ味わいをお楽しみください。安定剤・乳化剤・着色料不使用。

［製造者］蒜山酪農農業協同組合（岡山県真庭市）

九州そだちアイス・バタどらセット

税込 **4,644円**（本体 4,300円）

- 3種（バニラ、チーズ&クッキー、クリーム&クッキー）各110ml × 各2個
- バタどら 60g × 5個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦 / 大豆 / 山芋

お取扱期間　6/15 ～ 8/31

冷凍 短 名入れ可

乳のコクを感じるバニラ、九州産クリームチーズの風味を活かしたチーズ&クッキー、九州産の生クリームとビタークッキーのバランスが心地よいクリーム&クッキー。九州の乳製品のおいしさを詰め込んだ、贅沢なアイスクリームと弘乳舎製バターの入ったどら焼きのギフトセットです。

［販売者］株式会社弘乳舎（熊本県熊本市）

主催　全国酪農青年女性会議 / 全国酪農業協同組合連合会

第50回 全国酪農青年女性酪農発表大会 in 東京

令和4年
7/14(木)▶15(金)

特別記念講演

スイミングアドバイザー / スポーツコメンテーター
岩崎 恭子氏

1992年バルセロナオリンピック200m平泳ぎ金メダリスト。
現在は水泳の指導や普及活動、コメンテーターとして活躍中。

日　程

7月14日(木)

13:00~13:50　開会式
13:55~16:15　酪農経営発表
16:15~16:25　らくのうこどもギャラリー表彰式
16:40~18:15　酪農意見・体験発表
19:20~21:30　夕食会

7月15日(金)

9:00~10:10　特別記念講演
10:25~11:35　審査講評・表彰式
11:40~11:45　新旧役員紹介
11:45~11:50　閉会式

大会参加費

1名 **5,000円**（大会のみ）　1名 **15,000円**（大会・懇親会まで）
※宿泊につきましては、各地域会議事務局にお問い合わせください。

大会会場・アクセス

◆ 会場・宿泊

「ホテルイースト21東京」
〒135-0016　東京都江東区東陽6-3-3
TEL. 03-5683-5683（代表）

◆ アクセス

●最寄駅
東京メトロ東西線「東陽町駅」1番出口から徒歩7分

●鉄道の場合
東京駅よりタクシーで約15分

●車の場合
東京駅より約15分
羽田空港より約60分
成田空港より約60分

●飛行機でお越しの場合
成田空港・羽田空港よりリムジンバス運行

大会事務局　全国酪農青年女性会議
〒151-0053　東京都渋谷区代々木一丁目37番2号 酪農会館
全酪連 総務部 組織対策課 内 / TEL. 03-5931-8003